

都道府県名：石川県	市町村名：金沢市
<p>1. 活動名 森づくり出前講座</p>	
<p>2. 取組の背景、目的 金沢市では、地元産材による学校の改装を進めているが、親子で体験できる木工教室等も通して、子供たちに製品としての”木“に親しむだけでなく、どうい うプロセスを通して、木が生み出されるか、また海岸林を含めてどのように私た ちの生活に関わっているかを実際現地に行き、見学や作業体験を通して森林の働 きについて理解を深めてもらうことを目的として活動を行っている。</p>	
<p>3. 実施主体 金沢市林業振興協議会</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>①親子で体験できる木工教室。 木に親しんでもらうため、本立てなどの制作を指導。</p> <p>②学校において実験も含めた説明。 緑のダムといわれる森林を簡単な実験も交えながら説明。</p> <p>③現地における体験作業。 現地において、間伐作業の見学や伐採木の搬出等の体験をすることで、森林 環境改善の必要性を実感してもらう。</p>	
<p>5. 支援事業（国、都道府県、各種団体等から支援、補助を受けている事業名、及び補助率を記入して下さい。） こども森の恵み推進事業（補助率：定額）</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの小学生が、これまで気にとめることの無かった森林に関心をいただくようになり、森林の働きと大切さを理解させることができた。</li> <li>・夏休みの自由工作等において、地元産材を用いるようになった。</li> <li>・学校で、森林環境教育が波及していくように教職員にもスキルが伝えられていくことが課題である。</li> </ul>	



親子木工教室の開催により、木に親しむことを図った。



「緑のダム」といわれる森林の機能を簡単な実験を行って説明した。



伐倒したマツ被害木の運搬体験を行った。



間伐説明キットを使って、木の伐倒方法を説明した。